

風をあつめて



NO.18 (校長室だより)
平成23年 6月30日
貝塚市立東山小学校



全力を出した運動会

6月5日の運動会には、早朝より多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。また、当日お手伝いいただいたPTA役員・運営委員の皆様、PTA競技に参加していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

あいさつする子
しっかり学ぶ子
たのしく遊ぶ子

子どもたちや保護者の方々の感想を紹介します。

子どもたちの運動会についての感想を、1年生から6年生までの日記や作文の中から、いくつか紹介します。また、裏面に、保護者の方々の感想を紹介いたします。

かけっこがんばったよ。がんばったけど4いになってしまったけれど、がんばっていたよ。パパとママが、「ダンスとかけことリレーとたまいれ、がんばったね」といってもらってうれしかったよ。
(低学年)

「台風の日」では、さいしょ赤組がかついていたのに、と中で白にぬかれたのであせりました。でも、赤組がぎゃくてんできてよかったです。なぜ、赤組が勝てたかという、Yさんがみんなに聞こえる大きな声で、「つめて！」と言ってくれたから、4年も3年も心一つにしてがんばれたんだと思います。
(中学年)

東山小学校の運動会に、初めて出ました。前の学校とちがって、人数が少ないので、出番が多く、おうちの人に見てもら回数もふえてうれしかったです。なぜなら、今まであせを流してがんばったせいかをおうちの人に見せたからです。南中ソーランでは、真ん中に集まるとき、土台の人の上になって、その上の人も落ちないように、歯を食いしばってがまんしたところが、とても印象に残っています。走りでは、1位になれなかったけど、閉会式で校長先生が1位じゃなくても一生けんめい走ることが大事と教えてくれました。でも、来年は今年よりじゅん位が上がってほしいです。
(中学年)



わたしたち、赤組、白組、二つの組はかんけいなく、がんばってみんなでほめあうっていうのがよかったなあと思いました。みんな、すごく応えんしていました。ひっしにやっていました。赤、白どっちがかつてもうれしい、みんながよろこぶということが、すごく思い出です。今年の運動会は、ぜったいにわすれたくありません。
(中学年)

学校にくる前は、きんちょうしていたけど、学校にきたら、きんちょうがとれて、やる気があふれてきました。スウェーデンリレーでは、みんな速くて勝てるかなと思ったけど、思いっきり走ったら、ぼくの列のレースは二位になれました。バトンをわたしてくれた人のおかげだと、ぼくは、思っています。

最後に、組立体操では、ぼくが上に上る役があつて、成功できたのは、土台の人ががんばってくれているからです。はねばしも同じで、みんながいるから成功できたんだと思います。熱を出した友達は、残念だけど、「最後までやって、みんなに迷惑をかけてはいけない。」という思いは、伝わっています。その友達の分までみんなががんばりました。
(高学年)

リレーで1ばんになりたいとおもって、はしりました。リレーで2ばんのまんまで、はしりました。リレーでひがでるぐらい、ほんまにはしりました。
(低学年)

ぼくのがんばったことは、ダンスです。先生が「ふりつけを大きくすると、体が大きく見えます。」と言っていたので、そこにちゅういして、まちがえないようにがんばりました。1かしょまちがえて、ドキッとしました。でも、お母さんが、「かわいくおどれていたよ。」と言ってくれたので、安心しました。
(低学年)



おうちの人たちがたくさんきていて、はずかしかったなと思いました。運動会のおどりは、みんな、にこにこえがおだなと思いました。いっぱいダンスをおどって、楽しかったです。たくさんダンスをおどって、つかれたけど、楽しかったです。また、運動会ができたらしいなと思いました。
(低学年)

南中ソーランをしました。スピードは早かったけど、なんとかついてこれました。でも、練習してよかったです。なぜなら、練習していなかったら、へたくそでおわっていたからです。本当に練習をしてよかったです。
(中学年)



個人走のとき、最初は、1位だったのに、最後の最後で、友達にぬかされました。ぬかされたのは、たぶん、その友達の勝ちたいという気持ちが、私より、多かったからだと思います。

次は、三人四脚でした。練習の時、白組が勝っていたので、練習の成果をみせつけてやると思いました。そう思っていたら、勝ちました。でも、赤組は、負けても、あきらめずがんばっていました。私なら、たぶんあきらめていると思います。
(高学年)



運動会の日、ぼくも、みんなもよくがんばってました。ダンスでは、みんなポンポンをきれいにふってじょうずでした。リレーでは、みんなひっしで走って、ぼくもひっしで走ったけど、2いでした。大玉ころがしで、ひっしにころがしたけど、4いになりました。だけど、ほかのきょうぎも、みんなとぼくががんばりました。ほかの学年もがんばりました。
(低学年)

「Power of 東山」では、一人技、二人技、三人技、五人技などがありました。一人技では、一人一人ががんばっていたと思います。二人技では、相手のことを信じて、三人技、五人技では、友達と息を合わせて、はねばしは、5年1組は信じる心があつたので、組立体操が完成したのだと思います。三人四脚やリレーは、友達と心をつなぐことで、すばらしいことができると思います。個人走は、最後まであきらめずにできたと思います。十年間で初めて勝つたので、とてもとてもうれしくて、涙が出ました。
(高学年)



保護者の皆様、感想ありがとうございます。

練習期間もあまりなかったけれど、とてもよくがんばっていたと思いました。リレーも盛り上がっていたし、応援団もすごくよかったです。最後のあいさつをした児童代表には、びっくりで、さすが6年生！と感動しました。遠くから保育所の先生が見に来てくださり、東山小の環境(芝生や建物)に驚いていました。それと、PTA役員やそれ以外の人達もとても協力的で、いい事だと思いました。

白組は、負けてしまったけど、がんばっている姿を見られて感動しました。夜にお風呂で5歳の妹が「今日、お姉ちゃんすごかったね!」と言ったのを聞いて、私もとてもうれしくなりました。



雨の日が多くて、外ではあまり練習ができなかったと思いますが、皆、一生懸命取り組んでいて、成長ぶりが見えてうれしかったです。組体操、三段の塔は(息子は一番下ですが)崩れないかとドキドキしました。やはり最上級生の組体操は見応えがあって素晴らしいです。

- 運動会でがんばったこと。
- ①てをしっかりふって げんきにあるいた。
 - ②えんぎを さいごまでがんばった。
 - ③いっしょうけんめい おうえんした。
 - ④リレーでぬかさねずにはした。
 - ⑤おべんとうを もりもりたべた。



個人走にリレー、三人四脚、大玉送り、そして組体操!! 子ども達の出番がもりだくさんで、楽しい運動会でした。組体操(Power of 東山)では、題通り、パワーを感じました。メイン技も今までとは違う技で、何度も見たくなりました。この運動会で6年生がより大きくなり、より一つになり6年生らしくなりました。たくさんのすばらしい競技を見せてくれた子ども達に拍手です。



今年初めて東山小学校の運動会に参加しました。「南中ソーラン」では、子どもがすごく難しいと言っていたのですが、本番では、一人一人一生懸命に踊っていて、すごくそろっていました。競技もたくさんあって、見応えがありました。前の学校の運動会では、自分の子どもの演技を見ると終わっていましたが、子ども達と親と一緒に参加して、すごく楽しい運動会でした。「子ども達と親の運動会」って感じました。運動会にあった旗も、子ども達の手作りで感動しました。



短期間の練習とは思えない、どの学年も素晴らしい出来栄であったと思います。先生方もお疲れ様でした。子ども達一人一人が歯を食いしばり、一生懸命走る姿や友達を一生懸命応援する姿には、心が温まりました。クラスがひとつになっていたと思います。組立体操もよくできていましたが、大きなピラミッドがあれば、もっとよかったです。

運動会を見せていただき、一番印象深かったのは、組立体操でした。身体が小柄なので、上に乗るのは知っていたのですが、恐がりなので「大丈夫かな」と心配しながら見ていたのですが、堂々とたっている姿に感動しました。

子ども達が皆一生懸命に頑張る姿が見ることができ、日頃、親である私には、感じる事のない熱い気持ちを徐々に味わうことができよかったです。梅雨時期と重なりましたが、練習にも運動会当日も、過ごしやすくていい時期であったと思います。後、PTA競技は1つでもよかったのではと思いました。

※他にもいただいた貴重なご意見をもとに、次年度も、よりよい運動会を実施していきたいと考えています。

安全パトロールの方にインタビュー

地域安全管理官の坂田さんと白簾さんは、毎日、青パトに乗って、貝塚市内を巡回してくださっています。お二人に、安全について東山小学校のみなさんに気をつけてほしいことをインタビューしました。学校の前や町でお会いしたら、みなさんからあいさつをしましょう。

白簾さん
家がどんどん建っていますので、工事関係の車が多く出入りしています。また、道幅が広いので、大型トラックが、わりとはやいスピードで走っています。だから、交通事故にあわないために、交差点や曲がり角では、立ち止まり、左右の安全確認をしっかりしましょう。



- 安全のために守ってほしいこと。**
- 一人で遊ばない。通学しない。
 - 知らない人に声をかけられた時、
・絶対ついていけない。車に乗らない。
 - 連れて行かれそうになった時、
・大声を出す。防犯ベルをならす。大人に報告(時々、大声や防犯ベルの訓練をしておく)
 - 友達が連れて行かれそうな時、
・大人の人にすぐに知らせる。
 - だれと遊ぶか、いつ帰るかを家の人にいう。

坂田さん
東山は治安のよい校区ですが、住宅開発のため、通学路には、信号機や横断歩道がありません。登下校時に道路を横断するときは、左右の確認をしてから横断しましょう。決して、急な飛び出しをすることのないようにして、通行中の車には十分注意しましょう。

交通安全教室 1年生

6月14日に1年生の交通安全教室がありました。貝塚警察署の方や、貝塚市道路交通課の方が運動場にかいた「道路」に、信号機や踏切、路上駐車などの自動車などを配置し、実際に歩きながら、交通安全について、指導してくださいました。1年生は、真剣にお話を聞いていました。

